



## 光り輝け! 未来に向かって



わたしたちが主役 (新宿ちびっこ漫オグランプリで)



あけまして  
おめでと〜うございます



新宿区長  
中山弘子

「私には夢がある」と語ったキング牧師の1963年の行進から半世紀を経ずに、「そうだ、私たちはできる」とバラク・オバマ氏が今年1月20日に第44代アメリカ合衆国大統領としてワシントンへ赴きます。アフリカ系アメリカ人として初めての大統領が誕生することは、様々な課題を抱えながらもそれに挑戦し、変わろうとするアメリカ合衆国の変化する力を感じさせます。

わが国でも、これまでの行政の「バラダイム(価値規範)転換」といえる大きな変化を感じます。私も委員として関わった「消費者庁」の創設に関する会議でも、明治以来の産業振興を主役とした行政から消費者が主役となる「生活者本位の消費者行政」へ、縦割り行政から総合行政への大転換が印象的です。こうした変化は、地方分権への取り組みをはじめ、多くの場面で起こっています。

少子高齢化・国際化・情報化が進む新宿のまちで、次代を担う子どもたちが夢を広げることができる「持続可能な都市新宿」を目指し、誰もが各々の場で力を尽くすことが求められています。私は区民の皆様とともに、まちをみんなで担う協働の仕組みづくりに、今年の干支(えと)の牛のように粘り強く挑戦し続けたいと思います。

時代の変化を受け止めた質の高い身近な区政の実現や、人々が本来持つやさしさを育てる地域の仕組みづくりには、区民の皆様との協働が不可欠です。区民の皆様、一人ひとりの一歩から、新宿のまちも動き始めます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。